

葉山ごみっぺらし通信



母：祖母へ
父：みへ
兄弟：ハル太
の：ごみ
で：し

葉山発ゼロ・ウェイスト
楽しくへらすごみ通信

編集 ごみへらし隊 発行 葉山町環境課

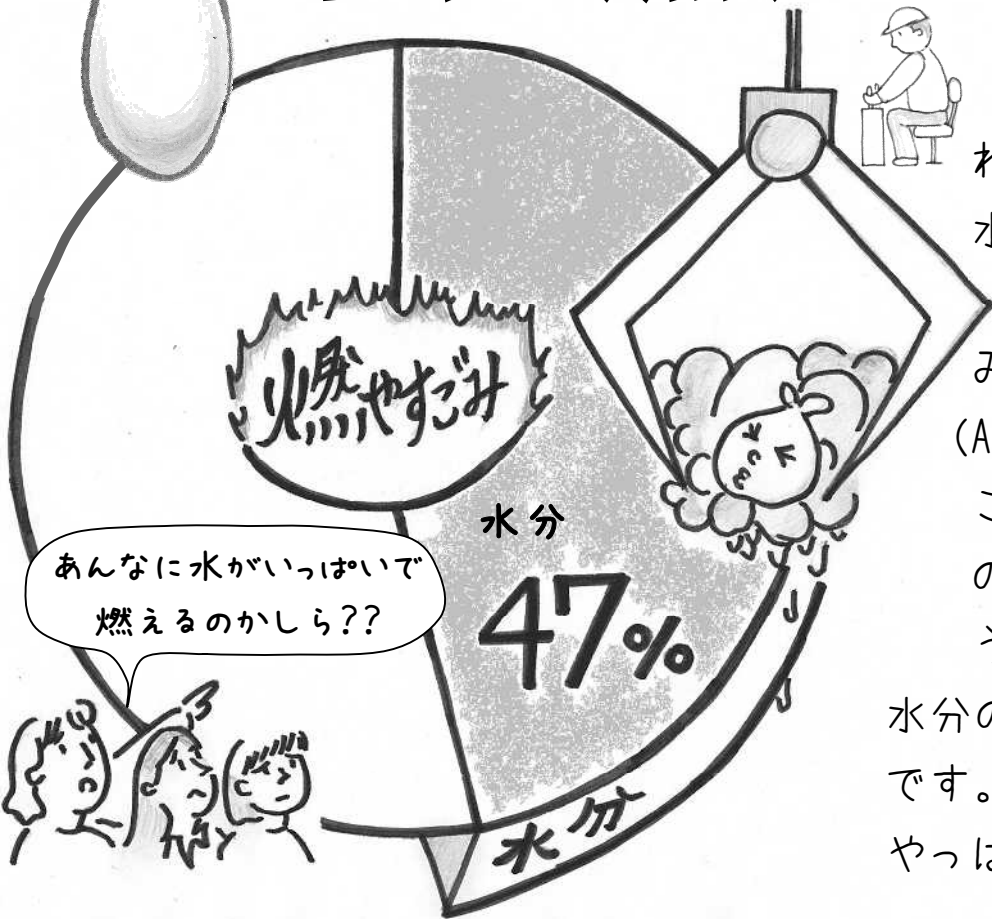


山て奇い
葉れ好ば
まれ年っ
ま生10心
太にの小
葉生年小



ペットボトル(犬)の拾いも訓練
の特技だ
を拾う中

水は燃えない！



クリーンセンターに運ばれた燃やすごみの47%は、水分だそうです。

水分をたくさん含んだごみを燃やすためには、石油(A重油)が必要で、1トンのごみを燃やすのに約75リットルの石油を使うこともあるそうです。〔金額にすると年間3千万円程度。〕
葉山町平成21年度データ

水分の多くは生ごみによるものです。水切りや生ごみ処理ってやっぱり大事なんですね！

南郷中生が生ごみ処理の体験を開始。



見学の様子



6月24日に南郷中学の生徒6人がクリーンセンターを見学。みんな、集められたごみの量の多さにビックリしていたワーン！

燃やすごみには水分が多いことを聞いて、水分のもとになっている生ごみを少しずつ自家処理する実験をスタートさせたそうだよ。うまいくいいワーン～♪♪♪



生ごみ処理、見てみませんか？

ベランダdeキエーロの販売に伴って、実演会が開催されています。この機会に生ごみ処理の方法を見てみませんか？



実演会の様子

7月1日から役場でベランダdeキエーロの販売が開始され、使い方の実演会が開催されています。

ベランダdeキエーロは、以前から販売されているキエーロを、コンクリートなどの舗装された場所でも使えるように箱型にしたものです。

箱の中の土が生ごみを分解するシンプルな仕組みで、いたんでしまった味噌汁やカレーなども入れられるのが魅力！土は堆肥としてプランターなどで利用できます。

他にも数種類の機種が役場に常設展示されています。「生ごみ処理ってどんなだろう？」と興味をお持ちの方は是非足をお運びください。

- 8月の実演会
- ① 8月 1日(月) 15:00～
 - ② 8月 4日(木) 15:30～
 - ③ 8月 22日(月) 10:30～
 - ④ 8月 26日(金) 15:30～
- 役場正面玄関にて開催します
*雨天中止



今月は町内の動きが活発だワン！

開成町と交流しました。

開成町の方が葉山のごみ減量の取り組みを見に来られました。

意見交換



この数年、葉山町には相模原市や静岡県湖西市など、ごみ減量に取り組む地域からの視察があります。6月30日には、神奈川県西部にある開成町から住民と役場の方20名が来町されました。

冒頭、役場から生ごみ処理や戸別収集などのモデル地区の説明があり、役場生ごみ処理展示場でキエーロなどの紹介を行った後、ごみへらし隊も参加しての交流会が開催されました。

開成町では、生ごみ処理の補助制度が電動式に限られているようで、町民の方は葉山のさまざまな電気を使わない処理機に関心を寄せておられました。早速、この後モニター事業を行う予定とのことでした。

また一色台モデル地区の話聞いて、住民レベルの取り組みに感動しておられました。

一方で、開成町はごみの指定袋を導入していることもあり、双方にとって充実した交流会となりました。

処理機を見学



「ごみっぺらし通信」お問い合わせ先：環境課 (876-1111内線451)

サイトはこちらから→http://www.town.hayama.lg.jp/topics2/091104_info2.html